

## ME 科の業務

ME 科では、主に機器管理業務・呼吸療法業務・内視鏡業務・ペースメーカー業務を行っています。

### 【機器管理業務】

ME 科管理医療機器

- ・輸液ポンプ ・シリンジポンプ ・経腸栄養ポンプ ・低圧吸引器
- ・センサーマット ・除細動器 ・人工呼吸器

など保守点検を行い使用できる体制を整えており、トラブルや修理も対応しています。



### 【呼吸療法業務】

人工呼吸器は、主に障害者病棟・療養病棟で稼働しており、業務内容は転院時の呼吸器装着・設定変更・ラウンド点検・回路交換・喀痰吸引を行い、呼吸器患者の検査や入浴・患者搬送に付きそう事もあります。



## 【内視鏡業務】

当院では、消化器内視鏡検査を実施しており、胃・大腸の検査を行っております。内視鏡システム・スコープの管理はもちろん、患者介助や医師介助にも携わっており、スコープ洗浄も行っている為、消化器内視鏡検査の一連の業務すべてにかかわっている状態です。

その他には、止血術や異物抜去・PEG 交換を行っています。



## 【ペースメーカー業務】

当院では、PM 挿入の入院患者が多く入院期間も長いため、循環器外来医師と協力し毎月 1 回 PM 外来を設け、外来患者及び入院患者の点検を実施しています。

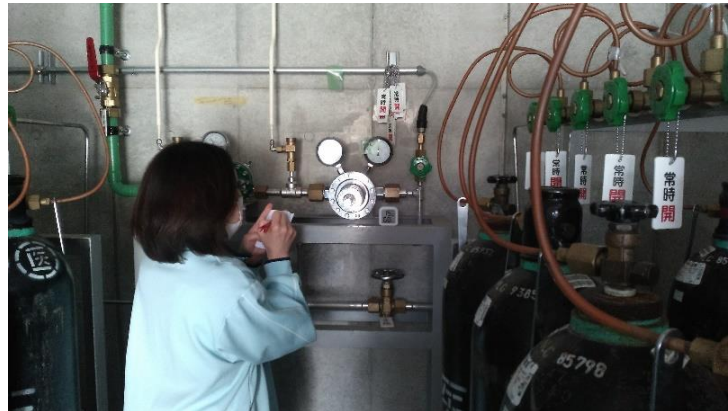
デバイスは PM だけでなく ICD や CRTD なども対象としており、患者リストを作成しメーカー連絡を密に行っています。



## 【その他業務】

ME科の業務として、新入職者や看護師・コメディカルなどを対象に勉強会を実施しており、スタッフの知識技術の向上に努めています。

さらに院内の医療ガス設備の管理も任されている為、液体酸素の補充や酸素ポンベの管理、設備関係のトラブル対応やメーカー点検の立ち合いなどを行っています。



当院は慢性期病院の為、医療機器は少なく手術なども行っておらず臨床に携わる事は多くありません。

その為、慢性期病院ならではのノウハウを活かし、試行錯誤しながら業務を行い技術を磨いています。

フットワークは非常に軽く、業務外の事であっても他部署と協力し解決に導いています。

近年医療業界も厳しくなる中、他施設との情報交換・交流は非常に重要だと考えています。慢性期病院での臨床工学技士の活動にご興味がある方はぜひ見学に来て下さい、お待ちしております。

ME科一同